

長尾西中だより



令和4年3月4日

枚方市立長尾西中学校
枚方市長尾谷町1丁目73番1号
校長 石川裕子

しあわせは自分で見つけるもの

今日の生徒集会は、全学年そろって聞く最後の集会です。もうすぐ、3年生は卒業します。1・2年生もあと2週間で修了式です。この時期に、自分の1年間を振り返ってみましょう。この1年間はどうか？

さて、世の中には、「しあわせ」と「不幸」という言葉があります。また、「運がよい」とか「運が悪い」という人もいます。その違いとは何でしょうか？

それを考えるために、2人の靴屋というお話を紹介します。

それは、むかしの話です。靴の販売会社につとめるAさんとBさんという2人のライバル同士のセールスマンがいました。2人は外国に靴を売りに行くことになりました。現地に到着して2人はびっくりしました。そこでは、だれも靴を履いていなかったのです。それを見てAさんは急いで本社に報告しました。「ここでは靴は売れません。だってみんな裸足なんですから。」一方のBさんも急いで本社に連絡しました。「大至急ありったけの靴を送ってください。ここでは誰も靴を履いていません。この人たち全員が靴を買ってくれたら、すごいことになります。」

このお話では、まだ一足も靴を売っていないうちから「運が悪い」と思う人と、「ラッキー」と思う人がいます。このお話の人物を自分たちにおきかえて考えてみましょう。

私たちの中にも、あれは嫌だ、これも嫌だ、これはできない、私には無理、などと否定的に考えなくなる気持ちがあると思います。でも、いつも否定的に考えると、

毎日がつまらなくなります。つまらないことばかりの人は、不幸な人です。

反対に、あれもよい、これもよい、あの人のおかげだ、などとよいことをたくさん見つけられる人は、毎日が楽しいことばかりです。どんな状況でもいい面をとらえて前向きに考えると、気持ちが楽しくなります。そんな人は幸せな人です。

幸せに生きる方法は、自分のまわりのよいところをたくさん見つけることです。

皆さん、この1年間はどうか？よいところをたくさん思い出してみましょう。そうすれば、幸せな1年間を振り返ることができます。そして、自分の成長したところを見つけましょう。気持ちが前を向き、次もがんばろうと思うようになります。

幸せになれるかどうか、前向きに過ごすかどうかは、自分の心が決めます。皆さんにはぜひ、幸せな人生を歩んでほしいと思います。



きらきらノート

7冊 1名、 6冊 1名、 4冊：1名、 3冊：1名、
2冊：4名、 1冊：9名、



タブレットドリル（10回以上のアクセス）

50回以上
1年：7名、 2年：1名、 3年：1名、



1年生：29名、 2年：6名、 3年：6名

情報モラル

2・3年生は、「情報モラル」の学習を行いました。各小中学校で講演会を開いていらっしゃる篠原嘉一先生のビデオ配信の講演会です。SNS上のトラブルやアプリに関する危険性など勉強になるお話を聞くことができました。※1年生は6月に携帯教室を行っています。

今後、生徒の皆さんが社会に出るころには、デジタル化が進み、お金の管理も含めて大切なことをネット上で行う時代がきます。その時に、情報の取り扱いについて、自分で判断しなければなりません。ネット上の情報の信ぴょう性を考える力も重要になってきます。情報の発信の危険性も理解した上で、安全に情報機器を使って便利な生活ができるように知識と考える力を身に付けてください。



PTA活動をありがとうございました。

令和3年度もPTA活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。

令和3年度の決算総会資料をご覧ください、次の通り、多くの保護者の方から委任状をいただき、無事決算を終えることができました。誠にありがとうございました。

委任状の会員数 569人（PTA総会員数 930人）

